



本ドキュメントはCypress (サイプレス) 製品に関する情報が記載されております。本ドキュメントには、仕様の開発元企業として「スパンション」, 「Spansion」, 「富士通」または「Fujitsu」の名が記載されておりますが、これらの製品は Cypress が新規および既存のお客様に引き続き提供してまいります。

商品仕様の継続性について

Cypress 製品として提供することに伴う商品仕様としての変更はなく、ドキュメントとしての変更もありません。また本ページのお知らせは、変更情報として追記いたしません。本ドキュメントに変更情報が記載されている場合、それは本お知らせを除いた前版からの変更点です。なお、今後改訂は必要に応じて行われますが、その際の変更内容は改訂後のドキュメントに記載いたします。

オーダー型格および品名について

Cypress は既存のオーダー型格および品名を引き続きサポートいたします。これらの製品をご注文の際は、このドキュメントに記載されているオーダー型格および品名をご使用ください。

詳しいお問い合わせ先

Cypress 製品およびそのソリューションの詳細につきましては、お近くの営業所へお問い合わせください。

サイプレスについて

サイプレス (銘柄コード: CY) は、車載や産業機器、ネットワークング プラットフォームから高機能民生機器およびモバイル機器まで、今日の最先端組み込みシステム向けに高性能で高品質のソリューションを提供します。NOR フラッシュ メモリや F-RAMTM、SRAM、TraveoTM マイクロコントローラー、業界唯一の PSoC[®] プログラマブル システムオンチップ ソリューション、アナログおよび PMIC Power Management IC、CapSense[®] 静電容量タッチセンシング コントローラー、Wireless BLE Bluetooth[®] Low-Energy、USB コネクティビティ ソリューションなど、幅広い差別化製品ポートフォリオを、一貫した革新性と業界最高クラスの技術サポート、比類のないシステム バリューとともにグローバルに提供します。

正誤表

F²MC-16FX プログラミングマニュアル 第3版(CM44-00203-3)に対する正誤表です。

F²MC-16FX

16ビット・マイクロコントローラ

プログラミングマニュアル

2011. 1. 17

※ : 訂正箇所

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/ 1/17	41	5.1	<p>「・ スtring操作命令」を、以下の で示すように訂正</p> <p>(誤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スtring操作命令 <pre> MOVS MOVSW SCEQ SCWEQ FILS FILSW </pre> <p>(正)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スtring操作命令 <pre> MOVS MOVSD MOVSW MOVSDW SCEQS SCEQD SCWEQS SCWEQD FILS FILSW </pre>
2011/ 1/17	42	5.2	<p>「・ スtring命令」を、以下の で示すように訂正</p> <p>(誤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スtring命令 <pre> MOVS NOVSW SCEQ FILS FILSW </pre> <p>プリフィックスコードを付加したString操作命令の実行中に割込みが要求されると、割込みからの復帰後のString操作命令に対してはプリフィックスが無効となるため、誤動作が発生することがあります。これらのString操作命令に対してはCMR プリフィックスを付加しないでください。</p> <p>(正)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スtring操作命令 <pre> MOVS MOVSD MOVSW MOVSDW SCEQS SCEQD SCWEQS SCWEQD FILS FILSW </pre> <p>上記のString命令の前にCMR プリフィックスを置いても無視されます。CMR プリフィックスが指定されているかどうかに関係なく、レジスタバンクポインタ (RP) の実際の値を使って、カウンタレジスタ RWO が常に参照されます。</p>
2011/ 1/17	42	5.2	<p>「・ スタック操作命令」を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スタック操作命令 <pre> LINK UNLINK </pre> <p>上記のスタック操作命令の前にCMRプリフィックスを置いても無視されます。CMRプリフィックスが指定されているかどうかに関係なく、レジスタバンクポインタ (RP) の実際の値を使って、フレームポインタ RW3 が常に参照されます。</p>

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/ 1/17	43	5.3	<p>「• ストリング命令」を、以下の で示すように訂正</p> <p>(誤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ストリング命令 SCEQ SCWEQ FILS FILSW <p>(正)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ストリング操作命令 SCEQ SCEQD SCWEQ SCWEQD FILS FILSW
2011/ 1/17	159	8.42	<p>「FILS, FILSI (Fill String Byte)」に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 以下の2つの条件が同時に発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割り込みを禁止する処理を行っている。 ・ 命令実行中に割り込みが発生した。 <p>不具合動作： ・ データの転送が不完全のまま命令の実行を中断して、次の命令が実行される。</p> <p>対象となる割り込み禁止処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各周辺機能の割り込み要因フラグをクリアすること。 ・ 各周辺機能の割り込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 ・ 周辺機能の割り込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] ・ 既に割り込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 <p>対象とならない割り込みマスク処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 割り込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 ・ 特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 ・ 割り込みレベルマスク(ILM)値の変更。

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/ 1/17	161	8.43	<p>FILSW, FILSWI (Fill String Word) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 以下の2つの条件が同時に発生した。 <ul style="list-style-type: none"> 命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割り込みを禁止する処理を行っている。 命令実行中に割り込みが発生した。 </p> <p>不具合動作： <ul style="list-style-type: none"> データの転送が不完全のまま命令の実行を中断して、次の命令が実行される。 </p> <p>対象となる割り込み禁止処理： <ul style="list-style-type: none"> 各周辺機能の割り込み要因フラグをクリアすること。 各周辺機能の割り込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 周辺機能の割り込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] 既に割り込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 </p> <p>対象とならない割り込みマスク処理： <ul style="list-style-type: none"> 割り込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 割り込みレベルマスク(ILM)値の変更。 </p>
2011/ 1/17	219	8.74	<p>MOVS, MOVSI (Move String Byte with Increment) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 1</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 以下の2つの条件が同時に発生した。 <ul style="list-style-type: none"> 命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割り込みを禁止する処理を行っている。 命令実行中に割り込みが発生した。 </p> <p>不具合動作： <ul style="list-style-type: none"> データの転送が不完全のまま命令の実行を中断して、次の命令が実行される。 </p> <p>対象となる割り込み禁止処理： <ul style="list-style-type: none"> 各周辺機能の割り込み要因フラグをクリアすること。 各周辺機能の割り込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 周辺機能の割り込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] 既に割り込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 </p> <p>対象とならない割り込みマスク処理： <ul style="list-style-type: none"> 割り込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 割り込みレベルマスク(ILM)値の変更。 </p>

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/1/17	219	8.74	<p>MOVS, MOVSI (Move String Byte with Increment) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 2</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「MOVS/I, MOVSW/I 命令の不具合について(CI-00006-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 転送元領域と転送先領域がオーバーラップしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AH-AL < RWO ・ AH < AL (AL=FFFF_H, AH =0000_Hでラップアラウンドしている場合のみ) <p>以下のすべてに該当する方法で、命令の直前にAH またはバンクレジスタ (ADB, DTB, PCB, SSB, USB) を変更している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 命令実行の直前の2命令以内でバンクレジスタを変更し、かつそのバンクレジスタを命令で使用している。または、命令実行の直前の2命令以内でAHを変更している。 ・ AH またはバンクレジスタの変更と同時にまたは変更後に、AL を変更していない。 ・ AH またはバンクレジスタの変更後にRWO を変更していない。 <p>不具合動作： <ul style="list-style-type: none"> ・ 誤ったデータ転送を行う。 </p>
2011/1/17	220	8.75	<p>MOVSD (Move String Byte with Decrement) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 以下の2つの条件が同時に発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割込みを禁止する処理を行っている。 ・ 命令実行中に割込みが発生した。 <p>不具合動作： <ul style="list-style-type: none"> ・ データの転送が不完全のまま命令の実行を中断して、次の命令が実行される。 <p>対象となる割込み禁止処理： <ul style="list-style-type: none"> ・ 各周辺機能の割込み要因フラグをクリアすること。 ・ 各周辺機能の割込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 ・ 周辺機能の割込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値 ≥ ILM 値] ・ 既に割込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 <p>対象とならない割込みマスク処理： <ul style="list-style-type: none"> ・ 割込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 ・ 特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 ・ 割込みレベルマスク(ILM)値の変更。 </p></p></p>

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/1/17	222	8.76	<p>MOVSW, MOVSWI (Move String Word with Increment) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 1</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 以下の2つの条件が同時に発生した。 <ul style="list-style-type: none"> 命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割り込みを禁止する処理を行っている。 命令実行中に割り込みが発生した。 </p> <p>不具合動作： <ul style="list-style-type: none"> データの転送が不完全のまま命令の実行を中断して、次の命令が実行される。 </p> <p>対象となる割り込み禁止処理： <ul style="list-style-type: none"> 各周辺機能の割り込み要因フラグをクリアすること。 各周辺機能の割り込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 周辺機能の割り込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] 既に割り込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 </p> <p>対象とならない割り込みマスク処理： <ul style="list-style-type: none"> 割り込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 割り込みレベルマスク(ILM)値の変更。 </p>
2011/1/17	222	8.76	<p>MOVSW, MOVSWI (Move String Word with Increment) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 2</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「MOVSW/I, MOVSW/I 命令の不具合について(CI-00006-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 転送元領域と転送先領域がオーバーラップしている。 <ul style="list-style-type: none"> AH=AL < 2 × RWO AH < AL (AL=FFFF_h, AH =0000_hでラップアラウンドしている場合のみ) </p> <p>以下のすべてに該当する方法で、命令の直前にAH またはバンクレジスタ (ADB, DTB, PCB, SSB, USB) を変更している。 <ul style="list-style-type: none"> 命令実行の直前の2命令以内でバンクレジスタを変更し、かつそのバンクレジスタを命令で使用している。または、命令実行の直前の2命令以内でAHを変更している。 AH またはバンクレジスタの変更と同時にまたは変更後に、AL を変更していない。 AH またはバンクレジスタの変更後にRWO を変更していない。 </p> <p>不具合動作： <ul style="list-style-type: none"> 誤ったデータ転送を行う。 </p>

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/ 1/17	223	8. 77	<p>MOVSWD (Move String Word with Decrement) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 以下の2つの条件が同時に発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割り込みを禁止する処理を行っている。 命令実行中に割り込みが発生した。 <p>不具合動作： データの転送が不完全のまま命令の実行を中断して、次の命令が実行される。</p> <p>対象となる割り込み禁止処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> 各周辺機能の割り込み要因フラグをクリアすること。 各周辺機能の割り込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 周辺機能の割り込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] 既に割り込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 <p>対象とならない割り込みマスク処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> 割り込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 割り込みレベルマスク(ILM)値の変更。
2011/ 1/17	294	8. 116	<p>SCEQ, SCEQI (Scan String Byte until equal with Increment) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 1</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件： 以下の2つの条件が同時に発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割り込みを禁止する処理を行っている。 命令実行中に割り込みが発生した。 <p>不具合動作： データのスキャン動作が不完全のまま命令の実行を終了して、次の命令が実行される。</p> <p>対象となる割り込み禁止処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> 各周辺機能の割り込み要因フラグをクリアすること。 各周辺機能の割り込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 周辺機能の割り込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] 既に割り込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 <p>対象とならない割り込みマスク処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> 割り込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 割り込みレベルマスク(ILM)値の変更。

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/ 1/17	294	8.116	<p>SCEQ, SCEQI (Scan String Byte until equal with Increment) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 2</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。割込みを禁止した状態で命令を使用してください。詳細は、カスタマーインフォメーションの「SCEQ/SCWEQ 命令の不具合に関して(CI-00003-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行中に割込みが発生した。 ・ALで指定されたバイトデータが見つかったときに、割込みサービスが開始された。 <p>不具合動作：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行後のAH, RWO, CCRのN, Z, V, Cフラグの内容が正しくない。
2011/ 1/17	296	8.117	<p>SCEQD (Scan String Byte until equal with Decrement) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 1</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件：</p> <p>以下の2つの条件が同時に発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割込みを禁止する処理を行っている。 ・命令実行中に割込みが発生した。 <p>不具合動作：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データのスキャン動作が不完全のまま命令の実行を終了して、次の命令が実行される。 <p>対象となる割込み禁止処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各周辺機能の割込み要因フラグをクリアすること。 ・各周辺機能の割込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 ・周辺機能の割込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] ・既に割込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 <p>対象とならない割込みマスク処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 ・特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 ・割込みレベルマスク(ILM)値の変更。

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/ 1/17	296	8.117	<p>SCEQD (Scan String Byte until equal with Decrement) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 2</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。割込みを禁止した状態で命令を使用してください。詳細は、カスタマーインフォメーションの「SCEQ/SCWEQ 命令の不具合に関して(CI-00003-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行中に割込みが発生した。 ・ALで指定されたバイトデータが見つかったときに、割込みサービスが開始された。 <p>不具合動作：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行後のAH, RWO, CCRのN, Z, V, Cフラグの内容が正しくない。
2011/ 1/17	298	8.118	<p>SCWEQ, SCWEQI (Scan String Word until equal with Increment) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 1</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件：</p> <p>以下の2つの条件が同時に発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割込みを禁止する処理を行っている。 ・命令実行中に割込みが発生した。 <p>不具合動作：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データのスキャン動作が不完全のまま命令の実行を終了して、次の命令が実行される。 <p>対象となる割込み禁止処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各周辺機能の割込み要因フラグをクリアすること。 ・各周辺機能の割込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 ・周辺機能の割込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] ・既に割込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 <p>対象とならない割込みマスク処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 ・特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 ・割込みレベルマスク(ILM)値の変更。

日付	ページ	項目	訂正内容
2011/ 1/17	298	8.118	<p>SCWEQ, SCWEQI (Scan String Word until equal with Increment) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 2</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。割込みを禁止した状態で命令を使用してください。詳細は、カスタマーインフォメーションの「SCEQ/SCWEQ 命令の不具合に関して(CI-00003-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行中に割込みが発生した。 ・ALで指定されたワードデータが見つかったときに、割込みサービスが開始された。 <p>不具合動作：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行後のAH, RWO, CCRのN, Z, V, Cフラグの内容が正しくない。
2011/ 1/17	300	8.119	<p>SCWEQD (Scan String Word until equal with Decrement) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合 1</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件：</p> <p>以下の2つの条件が同時に発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割込みを禁止する処理を行っている。 ・命令実行中に割込みが発生した。 <p>不具合動作：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データのスキャン動作が不完全のまま命令の実行を終了して、次の命令が実行される。 <p>対象となる割込み禁止処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各周辺機能の割込み要因フラグをクリアすること。 ・各周辺機能の割込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 ・周辺機能の割込みレベル設定値(ILR/ICR)をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] ・既に割込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 <p>対象とならない割込みマスク処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割込み許可フラグ(CCR:I)のクリア。 ・特権モードフラグ(CCR:P)のクリア。 ・割込みレベルマスク(ILM)値の変更。

日付	ページ	項目	訂正内容																												
2011/1/17	300	8.119	<p>SCWEQD (Scan String Word until equal with Decrement) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合2</p> <p>F³MC-16FXファミリでは、以下の不具合があります。割込みを禁止した状態で命令を使用してください。詳細は、カスタマーインフォメーションの「SCEQ/SCWEQ 命令の不具合に関して(CI-00003-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件：</p> <ul style="list-style-type: none"> 命令実行中に割込みが発生した。 ALで指定されたワードデータが見つかったときに、割込みサービスが開始された。 <p>不具合動作：</p> <ul style="list-style-type: none"> 命令実行後のAH, RWO, CCRのN, Z, V, Cフラグの内容が正しくない。 																												
2011/1/17	319	8.132	<p>WBTC (Wait until Bit Condition satisfied) に項目を追加。</p> <p>● 命令実行の不具合</p> <p>16FXファミリでは、以下の不具合があります。詳細は、カスタマーインフォメーションの「ストリング命令とWBTC, WBTS 命令の不具合について(CI-00002-x)」を参照してください。</p> <p>不具合発生条件：</p> <p>以下の2つの条件が同時に発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 命令実行の直前 (CPUクロックで4サイクル以内) に割込みを禁止する処理を行っている。 命令実行中に割込みが発生した。 <p>不具合動作：</p> <ul style="list-style-type: none"> ビットのウェイト状態がキャンセルされて、次の命令が実行されます。 <p>対象となる割込み禁止処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> 各周辺機能の割込み要因フラグをクリアすること。 各周辺機能の割込み許可/禁止ビットを禁止に設定すること。 周辺機能の割込みレベル設定値 (ILR/ICR) をILM 値以上にすること。[ILR/ICR 値\geqILM 値] 既に割込み設定されている周辺機能のDMA 転送を許可すること。 <p>対象とならない割込みマスク処理：</p> <ul style="list-style-type: none"> 割込み許可フラグ (CCR:I) のクリア。 特権モードフラグ (CCR:P) のクリア。 割込みレベルマスク (ILM) 値の変更。 																												
2011/1/17	351	付録B	<p>「表B-12」のRETI命令の行を、以下の で示すように訂正</p> <p>(誤)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ニーモニック</th> <th>#</th> <th>～</th> <th>B</th> <th>オペレーション</th> <th>LH</th> <th>AH</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RETI</td> <td>1</td> <td>22/6 *1</td> <td>1</td> <td>Return from interrupt</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(正)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ニーモニック</th> <th>#</th> <th>～</th> <th>B</th> <th>オペレーション</th> <th>LH</th> <th>AH</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RETI</td> <td>1</td> <td>22/6 *1</td> <td>1</td> <td>Return from interrupt</td> <td>*</td> <td>*</td> </tr> </tbody> </table>	ニーモニック	#	～	B	オペレーション	LH	AH	RETI	1	22/6 *1	1	Return from interrupt	-	-	ニーモニック	#	～	B	オペレーション	LH	AH	RETI	1	22/6 *1	1	Return from interrupt	*	*
ニーモニック	#	～	B	オペレーション	LH	AH																									
RETI	1	22/6 *1	1	Return from interrupt	-	-																									
ニーモニック	#	～	B	オペレーション	LH	AH																									
RETI	1	22/6 *1	1	Return from interrupt	*	*																									